

方程式の基礎 - 1

『方程式の考え方』



『方程式の解き方』

$$+ 5 = 9$$

$$6 = 24$$

方程式では、両辺に同じ数なら何をたしても、ひいても、かけても、わっても成り立つ。
方程式を計算することを「方程式を解く」という。
方程式の答えを「解」という。

1, 次の方程式を解きなさい。

$$+ 2 = 7$$

$$- 8 = - 3$$

$$13 + = 8$$

解 _____

解 _____

解 _____

$$3 = 12$$

$$4 = - 20$$

$$5 = 3$$

解 _____

解 _____

解 _____